

平成27年度 赤穂市ボランティアセンター登録グループ一覧

平成27年5月20日現在

分野	No	グループ名	登録年月	構成	主な活動目的	分野	No	グループ名	登録年月	構成	主な活動目的	
技術系	1	赤穂イヤーモード	平成6年4月	各層	要約筆記・聴覚障がい者支援	レクリエーション	22	中村グループ	平成17年4月	各層	踊り	
	2	赤穂手話サークル 竹とんぼ	平成13年9月	各層	手話通訳・聴覚障がい者支援		23	花てまり	平成26年5月	各層	演芸	
	3	赤穂点灯会	昭和55年4月	主婦他	点訳・視覚障がい者支援		24	はなてまり高雄	平成26年5月	各層	演芸・レクリエーション	
	4	一華会	平成16年7月	各層	絵手紙		25	みつばち	平成16年9月	各層	レクリエーション	
	5	手話サークル つばさ	平成7年4月	各層	手話通訳・聴覚障がい者支援		在宅福祉	26	赤穂ホームヘルパー協会 オアシス	平成13年4月	各層	外出介助
	6	福祉住宅研究会	平成12年12月	各層	福祉住宅改装アドバイス他			27	かたろう会	平成17年11月	シニア	在宅者傾聴ボランティア
	7	朗読ボランティアグループ 来夢	昭和57年1月	主婦	朗読奉仕・視覚障がい者支援			28	四季	平成9年3月	各層	在宅ボランティアサービス
施設訪問	8	あこう傾聴の会	平成24年11月	各層	傾聴	労力奉仕	29	てんとうむし	平成4年5月	各層	移送サービス	
	9	赤穂笛の会 羽音色	平成26年2月	各層	フルート演奏		30	あこうさくらの会	平成9年4月	各層	清掃奉仕	
	10	あじさい	平成1年6月	主婦他	労力奉仕		31	なんでもくらぶ	平成17年6月	各層	清掃奉仕	
	11	あやめ	平成6年4月	各層	施設訪問	32	ヘルスボランティア たいようの会	平成12年8月	主婦他	清掃活動・喫茶手伝い		
	12	MOA ひまわり会	平成19年8月	各層	施設での花の生けこみ・抹茶体験	文化・教育	33	赤穂森の倶楽部	平成9年3月	各層	森林ボランティア	
	13	土筆会	平成12年3月	主婦他	労力奉仕		34	関西福祉大学 学生ボランティアセンター	平成11年3月	大学生	学内ボランティアコーディネート他	
	14	ひのきしん	昭和57年4月	各層	清掃活動		35	キャンディー	平成8年4月	各層	おもちゃライブラリー支援	
	15	ほほえみ会	昭和57年4月	主婦他	施設訪問		36	こすもす	昭和59年4月	各層	労力奉仕・交流ボランティア	
	16	レディースボランティア	昭和55年4月	主婦	施設訪問	37	JA兵庫西女性会 西播磨地区 助けあいの会	平成17年8月	各層	高齢者福祉活動・子育て支援活動		
	レクリエーション	17	あいうえお	平成18年3月	各層	レクリエーション	他	38	手作り文化伝承の会	平成15年2月	シニア	草鞋・草履作り
		18	演芸サークル 東友会	平成14年3月	各層	演芸		39	どりーむ	平成11年1月	各層	まちづくり
		19	音遊ボランティア「ドレミ」	平成27年4月	各層	レクリエーション(音楽)		40	赤穂まちづくりプロジェクト とんぼのめがね	平成22年4月	大学生他	地域貢献活動・清掃活動
		20	志ぶ羅の里 E・G	平成17年3月	シニア	演芸・マジック		41	ふれあいスポーツ赤穂	平成25年3月	各層	障がい者スポーツ振興
		21	鼓会	平成18年3月	各層	銭太鼓・傘踊り		42	フレンド会	平成18年6月	シニア	地域貢献活動
合計 42グループ						645人						

個人ボランティア募集中!

その他にもさまざまな活動がありますので、あなたにぴったりの活動を探してお手伝いをします!

介護特別食の調理

栄養士作成のレシピを使い、「減塩・減糖」の介護特別食の調理を行います。

- 日時…毎週月曜・木曜(どちらかでも可) 午前9時～午後1時
- 場所…総合福祉会館

母子・父子家庭向けお弁当の調理

「ひとり親家庭サポート事業」として、毎月第3土曜日に、母子・父子家庭、ひとり暮らし視覚障がい者を対象にお弁当の調理を行います。

- 日時…毎月第3土曜日(8月・1月は休み) 午前9時～午後1時
- 場所…総合福祉会館

梅雨に入り、暑いのか寒いのか…よく分からない日が続いています。ボランティアさんとお話をしていると、「お互いさま」という言葉がよく聞こえます。自分でできることは自分で、できないことは仲間同士で助けあいながら、皆さん生活をされています。そんな方々と関わらせていただき、毎回パワーをもらっています。(事務局 荒尾)

Let's ボランティア

第3号
2015年6月

(発行)
赤穂市社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒678-0232
赤穂市中広267(総合福祉会館内)
TEL:0791-42-1397
FAX:0791-45-2444
http://ako-shakyo.jp
E-mail:ako-vc@ako-shakyo.jp

「やりたいこと」がカタチになる。「できること」が誰かの役に立つ。そんな無理なく、自分らしくできるボランティア活動に出会えたら、日々の生活の楽しみのひとつになるかもしれません。



「なんかおもしろそうやな!」から始めるボランティア

ボランティア活動のススメ

まずは、ボランティアの世界をちょこっとのぞいてみませんか?

趣味・特技

技術系(手話・点字等)や囲碁・将棋・車の運転など

興味

施設訪問や森林保全活動、レクリエーション活動など

期間

都合の良い曜日・時間帯、年に一度だけ…など

自宅で

使用済み切手やハガキの収集、募金やインターネット

きっかけは人それぞれです。日常生活で少し意識するだけで、ボランティア活動は簡単に始められます。

ちょボラ

特別なことではなく、困っている人のお手伝いなど

- ①無理せず、できることから! できることを活動するのが、長続きの秘訣です。
- ②約束や秘密を守る 活動が楽しく感じられるのは、相手との信頼関係があるからです。信頼は約束や秘密を守って得られます。
- ③安全に十分注意を! 自分がけがをしたり、相手を傷つけたりしないよう、安全には十分注意しましょう。万一に備えてボランティア保険に加入しましょう。
- ④誰かのせいにせず、自己責任で! 人から言われてではなく、自分から進んで活動する、という自主性を大切にしましょう。言動・行動にはもちろん責任が伴います。
- ⑤一人で抱え込まず、周りと一緒にしよう! 自分一人の力には限界があります。無理に活動せず、周りの人と連携し、活動の輪を広げていきましょう。
- ⑥周りの理解と協力を得る。 活動に入る前に、家族の理解と協力を得ておきましょう。
- ⑦相手の立場に立って行動しよう。 ボランティア活動には相手があります。相手が何を求めているのかを正しく理解し、両方が気持ちよく過ごせるようにしましょう。



キャップハンディボランティア養成講座

あなたにもできる！
「福祉の学びのお手伝い」

社協では、市内学校や地域において、「福祉のこころ」や「助けあいの精神」を育成するため、福祉体験学習を実施しています。

今回の講座では、福祉体験学習の講師の補助として活動していただくボランティアを養成します。

日時	内容
①7月27日(月) 午後1時30分～3時30分	「視覚障がい者の生活について知ろう！」
②8月3日(月) 午後1時30分～3時30分	「高齢者疑似体験&車いす体験をしよう！」

場 所：総合福祉会館
定 員：10名
受 講 料：無料
申 込 締 切：7月21日(火)

※全2回シリーズ



ボランティアグループ紹介

～あじさい～

平成元年6月にボランティアセンターに登録され、現在10名の会員で活動しています。

主な活動は、桜谷荘（塩屋）でのシーツ交換で、毎月第2・4金曜の14時～16時に活動しています。また、施設の盆踊りや敬老会などの行事にも参加し、利用者と交流をしています。

「何かボランティアしてみようかな」という気持ちから、皆さんが自主的に集まって活動を続けてこられました。

活動は、部屋ごとにシーツ等を持ってまわり、手分けして手早く交換していきます。お揃いのエプロンを着用し、皆さん笑顔で活動されているのが印象的でした。

会員の方は、「活動に参加すると、利用者と仲良くなれるし、何より元気をもらうことができるので、毎回活動日が楽しみです。」と話していました。

これからも、シーツ交換を通して利用者の気持ちの良い生活を支えていきます。



～土筆会～

平成12年3月にボランティアセンターに登録し、週2回千種の苑（有年）において、入浴後のドライヤーかけや施設の行事に参加しており、現在20名の会員で活動しています。

入浴後のドライヤーかけでは、会員が当番を組んで1日に3名程で活動しています。お風呂上がりの利用者一人ひとりに「いい湯やった？」等と声をかけ、ドライヤーかけを通してコミュニケーションをとっています。女性の利用者が多いので、髪に櫛を通してきれいにセットもしています。「終わって『気持ちよかった～、ありがとう！』と利用者が笑顔になってくださるのが一番うれしい。毎回顔を覚えてくれて、待っていてくれる方がいるので、休まずに来ようと思っています」と会員は話していました。

これからも笑顔を絶やさず、会員全員で協力しながら活動を続けていきます。



サマーボランティアスクール2015

みなさん、夏休みの予定は決まりましたか？
せっかくの夏休み、より一層満喫できる計画を立ててみよう！

1日目 防災について学ぼう！

と き：8月5日(水) 午後1時30分～3時30分
場 所：総合福祉会館
内 容：いざという時に役立つ防災グッズづくり
講 師：兵庫県防災士会のみなさん
持ち物：飲み物



と き：8月5日(水)
8月12日(水)の2日間
対 象：小学3年生以上の市民
※2日間とも参加できる人を優先

定 員：30名
参 加 費：100円（保険代として）
申 込 方 法：7月29日(水)までに
ボランティアセンター（42-1397）へ
お申し込みください

2日目 障がい者スポーツを体験しよう！

と き：8月12日(水) 午後1時30分～3時30分
(受付13時～)

場 所：赤穂市民総合体育館 副競技場
内 容：車いすバスケットボール体験
講 師：「チーム WeB」のみなさん
持ち物：体育館シューズ、汗ふきタオル、飲み物

動きやすい
服装でお越し
ください



～今、会いたいボランティア～ (No.3)



「みんなに支えられてボランティア」

レディースボランティア代表

御代 邦子さん（塩屋）

事務局：ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか。

御 代：子どもが幼稚園に通うようになって少し時間ができたので、何か人助けをしたいなと思い、幼稚園の先輩お母さんがされていた活動に参加させていただきました。「レディースボランティア」として毎年活動されていた赤穂精華園祭で草餅作りをしたことが始まりです。

事務局：ボランティア活動でやりがいに感じることは何ですか。

御 代：やはり活動先の皆さんの感謝の言葉を聞いた時ですね。帰り際に「ありがとう、また来てな～！」と言われた時は、こちらが元気をもらって帰ります。そんな活動ができることに感謝しています。

事務局：「レディースボランティア」は当ボランティアセンターへの登録が昭和55年4月で、現在一番古株のグループですが、長く活動を続けられた秘訣は何ですか。

御 代：「細～く長～く継続すること」をモットーに、無理をせず会員のみならず相談しながらできる時にできることをするという活動だったからでしょうか。そうやって会員みんなで支え合ったり、家族の理解と協力があつたからこそ続けてこられたんだと思います。

事務局：今後の目標を教えてください。

御 代：ボランティア活動が人生そのものになっているので、これからも続けられる限り活動をしていきたいです。また、多くの方が積極的にボランティア活動をしてほしいと思っていますので、声掛けをしていってボランティアの輪を広げていきたいです。ボランティア活動は強制では続かないので、自分たちが活動している姿を見て、活動してみようと思ってくれる人が増えたらいいなと思います。助けあいの輪が広がり、明るいまちづくりに繋がればと思います。